



株式会社ナベル（山口工場）（阿武町・製造業）

トータルで人生を楽しもう

ジャバラの製造・販売並びにこれに関わる業務全般を担う同社。1972年カメラの蛇腹から、1998年必要な時に伸び不要な時に縮むもの、そして2005年には機能的なカバーと、技術革新などで変遷する市場に対応すべく、社員が果敢に挑戦した結果、ドメイン（戦略領域）を同心円上に拡大してきた。時代のニーズはいつも変化するが、わが国の環境を守り向上させる製品を蛇腹と捉え、コア技術にさらに磨きをかけていく。

主な取組内容

★ 工場長自らがイクボス宣言

工場長自らがイクボス宣言を実施

子どもが生まれる予定の男性社員に対し、全体昼礼やグループミーティング等で、育児休業制度や育休中の給与、収入の見込み等及び、復帰後の職務内容の予定について、きめ細かく指導して、男性職員も育児休業が取りやすい職場の雰囲気づくりに努めている。基本的に男女の性別に於ける業務区別が無い為、育児休業の男女の区別も無い。

自分の誕生日や配偶者・子供の誕生日、結婚記念日は、出来るだけ休むように従業員に促している。又、学校行事や地域行事には積極的に参加する事とし、突発的な消防団活動等は公休扱いとしている。

「従業員の声」

有給休暇や代休は好きな時に取得する事が出来、理由を聞かれる事も有りません。又、突発的な子供の病気に対しても、柔軟に応じて頂ける優しい職場環境です。家族の誕生日には出来るだけ休めと言われているので、私もなるべく休むようにして子供と遊んでいます。このような環境なので、男性が産休を取得しても、誰も違和感を持たないと思います

保育園の運動会や清掃活動行事にも、会社の備品（軽トラ、草刈り機等）を快く貸し出して下さる為、地域の子供達全員が『イクボス』に支えられております。

山口生産管理部 生産技術課 里川玄樹

★ 機器整備や工程改善のための部署創設による労働生産性向上

2001年に1名を生産技術係とし、作業性の改善から始め、その後、スタッフを増やし**生産技術課として正式に発足**した。

生産技術課本来の業務である生産性の改善活動は、治工具・装置・機械の開発や工程改善を行い、リーマンショック時から人員が36%減少したにも拘わらず、**現在の方が生産性は速かに高くなって**いる。

また、生産技術課の一番重要な分掌は「他の部門の分掌に無い事は全て生産技術課が担う」であり、本来業務の傍ら、駐車場の区画線、花壇づくり、池の清掃、敷地の草刈り等、工場環境の改善活動も行っている。

生産性向上と工場内全ての保全活動を通し、就業者の快適な仕事空間の創造に奮闘している。

「従業員の声」

効率的で働きやすい環境を作る為に、治工具等の開発により作業が早く正確で楽になりました。人の手でやっていた作業を機械化する事で、スピードだけでなく、作業による作業品質のバラツキがなくなり、工場全体の品質向上と安定に繋がっています。

働く環境が良くなった事で、知り合いを会社に誘うものが増え、幅広く顧客の要望に応える事が出来るようになりました。又、有給休暇・代休がより取りやすくなりました。工場内・工場周辺環境美化もしてもらえるので、常にきれいな工場で気持ちいいです。

山口生産管理部 製造2課 磯部三裕

企業概要

代表者	田中 昌克
住所	阿武町大字奈古3485-8
TEL	08388-2-2027
URL	https://www.bellows.co.jp/ja/
従業員数	194人

